

進捗報告書（実行団体）

事業名:	コロナ禍における依存者の緊急支援
資金分配団体:	プラスソーシャルインベストメント株式会社
実行団体名:	特定非営利活動法人三重ダルク
実施時期:	2021/6/20～2022/3/18
事業対象地域:	三重県

Version 1.2

日付： 2021年12月3日

事業対象者: アルコール・ギャンブル・薬物等のアディクション（依存症）問題を抱える人、及び、重複する障害（知的障害や発達障害）のある人、地域在住の買い物や移動の支援を必要とする高齢者とその家族など。

I. 事業概要

事業概要
1999年、市川岳仁が三重県津市に設立。2006年NPO法人化。2007年、依存症の背景に重複障害を抱える人たちの支援をスタート。2009年、東紀州地域における農福連携スタート。2013年、重複障害をもつ依存症回復者のための「おかずやさん」（就労継続B型）併設。現在は、アルコール、ギャンブル、盗癖などの幅広い依存症者を受け入れている。2016年より、三重県志摩地域にて関係機関との連携を図っている。

II. 進捗報告の概要

総括
コロナ禍におけるアディクション緊急支援として、三重県志摩市に安全な居場所（拠点）の確保ができた。また、キャリアパス・就労支援においてコロナ禍の影響を受けたアディクション回復者の支援として、地域高齢者へのサービス提供をスタートすることができた。「誰も弱者にしない」コンセプトによる互恵的連携がはたされている。現在、翌年度以降の運営基盤確保のための拠点の福祉施設・宿泊施設の認可取得を行っている。

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
<ul style="list-style-type: none">・感染予防対策のされた直接支援（受け入れ）体制.・コロナ影響下で就労困難になった依存者の雇用・孤立しがちな地域高齢者へのサービス提供.・共生に向けた地域ネットワークの構築・全国への情報発信	7月下旬、志摩市阿児町神明に拠点を確保することができ、清掃及び改装工事、備品の購入・搬入等を行い、9月末をもってオープンした。コロナ禍における全国アディクション関係者のリトリートの間として機能している（現在まで、宿泊滞在16名・団体交流5件）。予定外の修繕修理（受水槽水漏れ対応）が必要になった。今後、外装防水工事も必要である。また、9月社会福祉協議会、志摩市（地域福祉課・介護保険課・商工課）、志摩市障害者相談支援センターこだま等との連携会議がスタートした。これにより、コロナ禍によって就労に影響を受けた回復者メンバー4人を雇用し、11月より地域高齢者を対象とした買い物支援（浜島町4地区）サービスを開始した。雇用希望者のうち1名が他の希望者との能力比較（劣等感）からドロップアウトした。また、一部地域住民の偏見があり、今年度内の志摩市全域での展開が難しい可能性がある。肯定的変更要素としては、宿泊棟を使用した業務が発生する可能性がある。また、志摩市障害者支援センターから事務所としての間借りの提案がある。現在、ホームページと広報イベントを準備している。

活動	進捗状況	概要
1.運営会議① 2.助成金受領及び使途の確認、役割分担確認 3.備品購入（事務機器・車両・厨房機器等） 4.運営会議② 5.事業開始に向けた担当者会議、地域との擦り合せ会議 6.相談支援開始 7.地域へのサービス開始 8.運営会議③ 9.進捗状況・課題の共有、次年度以降の事業継続に向けた行政への申請内容確認 10.事業継続のための準備（申請） 11.運営会議④ 12.プロジェクト達成状況の確認、課題整理および広報イベントの打ち合わせ 13.広報イベント/事業完了報告	ほぼ計画通り	1~5 実施済み 6 準備中（12月開始予定） 7 実施中 8-9 実施済み 10 準備中 11-12 未実施（12月実施予定） 13 未実施（1月実施予定）

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述	
<p>地域高齢者（買い物難民）への支援においては、概ね地域住民、関係者から好意的に受け止められており、志摩市商工課から次年度以降の事業継続のための助成（5年間継続）の提案を受けているので、これを受けて活動継続したい。</p> <p>また、次年度以降の基本的運営基盤として地域活動支援センターの認可を受け、志摩市の障がい者（アディクション含む）の利用と三重ダルク（津市）利用者の週末利用（日中一時支援）を予定している。また、志摩市障害者支援センターから事務所としての間借り（2階会議室部分・一年間）の提案があり、定期収入が期待される。今年度認可を取得した飲食業を活用した弁当事業、宿泊棟を利用した旅館業務と併せ、就労事業所としての安定を図る予定である。</p> <p>また、早急な改修として、外観の補修・防水工事（約300万）屋根部へのソーラーパネル設置とエコ空調機器への置換、EV充電器の設置が望まれる。</p>	

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥37,850,000	¥37,850,000	¥32,462,811	86%
	管理的経費	¥0	¥2,150,000	¥2,150,000	¥2,026,965	94%
合計		¥0	¥40,000,000	¥40,000,000	¥34,489,776	86%
補足説明						

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>①予定外の修繕修理（受水槽水漏れ対応）が必要になった。今後、外装防水工事も必要であり、約300万円の資金調達が必要である。空調機器も老朽化しており、より省エネルギー基準の機器への置換も要検討である。</p> <p>②雇用希望者のうち1名が他の希望者との能力比較（劣等感）からドロップアウトした。今後職員等の募集の際は、事前の調整が必要である。</p> <p>③一部地域住民の偏見があり、高齢者支援の志摩市全域での展開が難しい可能性があるが、無理に理解を求める必要はないと考える。社会福祉協議会は当団体の側に立って擁護してくれている。</p> <p>④肯定的要素としては、宿泊棟を使用した業務とそれに伴う収入が発生する可能性がある。また、志摩市障害者支援センターから事務所としての間借りの打診があり、契約が締結されれば、来年度の安定収入が見込まれる。</p>

VII. その他

自由記述

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	無	
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	